

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月15日

計画の名称	豊中市における安心・安全な下水道整備計画（その2）（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	豊中市												
計画の目標	下水道施設の老朽化対策として必要な改築事業等を進めると共に、増大する浸水被害リスクへの対策を行い、下水道施設のレベルアップを図ることにより、お客様が安心し、満足できる下水道システムの構築を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,552	A	4,638	B	0	C	914	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	16.46	%

番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を10.3%（R5）から10.6%（R9）に増加させる。 都市浸水対策達成率（10年確率降雨 51.1mm/hr） （整備済面積 / 雨水計画面積）×100	10%	10%	11%
2	下水道管路老朽化対策達成率を0%（R5）から100%（R9）に増加させる。 下水道管路老朽化対策達成率 （対策済み延長 / ストックマネジメント計画（第2期）に位置付けられた対象路線延長）×100	0%	50%	100%
3	処理場・ポンプ場老朽化対策達成率を0%（R5）から100%（R9）に増加させる。 処理場・ポンプ場老朽化対策達成率 （対策済み設備数 / ストックマネジメント計画（第2期）に位置付けられた設備数）×100	0%	50%	100%
4	処理場・ポンプ場耐水化達成率を0%（R5）から100%（R9）に増加させる。 処理場・ポンプ場耐水化達成率 （達成済み施設数 / 豊中市下水処理場・雨水ポンプ場耐水化計画に位置付けられた施設数）×100	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
（豊中市強靱化地域計画）：A07-001,A07-002,A07-003,A07-004,A07-005,A07-006,A07-007,A07-008,A07-009,A07-010,A07-011,A07-012,C07-001（豊中市上下水道耐震化計画）：A07-016（都市浸水対策達成率）：10.3%（R5当初）,10.3%（R7末）,10.6%（R9末）												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	新免排水区(合流管)	シールド工 2000 L=1.0km	豊中市						620	-	
	A07-002	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	千里園排水区(合流管)	推進工 1350~500 L=0.6km、実施設計	豊中市							0	-
	A07-003	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(雨水)	新設	天竺川排水区(雨水管)	推進工 800 L=0.2km	豊中市							158	-
A07-004	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	桜塚排水区(合流管)	推進工 900 L=0.2km	豊中市							0	-	
A07-005	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	豊中排水区(合流管)	推進工 1200~800 L=0.3km、実施設計	豊中市							0	-	
A07-006	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	庄内排水区(合流管)	実施設計	豊中市							17	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	改築	下水道管路改築	改築工事、実施設計、調査、計画作成	豊中市						1,168		策定済
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は外に管渠(汚水)・管渠(雨水)を含む																	
	A07-008	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	ポンプ場	改築	ポンプ場改築(原田処理区)	監視制御設備、計測設備等	豊中市						251		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-009	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	ポンプ場	改築	ポンプ場改築(庄内処理区)	防水等	豊中市						147		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-010	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	終末処理場	改築	庄内下水処理場改築	計測設備、ポンプ設備、電気設備、汚泥濃縮設備等	豊中市						1,569		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-011	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	ポンプ場	新設	ポンプ場耐水化(庄内処理区)	ポンプ場耐水化	豊中市						19		-
	A07-012	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	終末処理場	新設	庄内下水処理場耐水化	庄内下水処理場耐水化	豊中市						0		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	終末処理場	新設	庄内下水処理場新設	汚泥濃縮設備	豊中市						513	-	
												小計						4,462	
水道・下水道事業	A07-014	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	終末処理場	新設	庄内下水処理場新設	発電機棟	豊中市						0	-	
												小計						0	
下水道事業	A07-015	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	ポンプ場	新設	原田処理区合流改善	合流改善	豊中市						55	-	
												小計						55	
水道・下水道事業	A07-016	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	管渠(合流)	新設	上下水道耐震化	耐震診断、計画策定、設計	豊中市						121	策定済	
		上下水道耐震化計画、種別1は外に管渠(汚水)・ポンプ場・終末処理場を含む																	



C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	豊中市	直接	豊中市上下水道局	終末処理場	改築	庄内下水処理場改築	水処理施設	豊中市						914		-	
		基幹事業A07-010で実施する処理場改築に併せて、躯体の表面保護を実施することにより中性化によるコンクリート劣化を防止し、施設の耐用年数の延長を図る。																		
											小計						914			
											合計						914			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	906	406			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	906	406			
前年度からの繰越額 (d)	293	509			
支払済額 (e)	690	708			
翌年度繰越額 (f)	509	207			
うち未契約繰越額(g)	64	17			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	5.33	1.85			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					